



地方通信

北海道地方

十勝・日高間観光道路

北海道の十勝と日高を結ぶ海岸観光道路の改良工事は、着工以來鋭意工作を急いでゐたが、此程大分進捗し、日高側の工事を十勝側の工事も共に七月中旬までには終了する由である。

同道路改良工事は巨額の費用を投じたるものにして、黄金道路の稱がある程であるが、國防の見地からも権要なる道路である。従つて、同道路の改良工事が完成した暁には、十勝・日高地方の交通は非常に便

利となるは勿論軍事的効果が多いことであらう。尙ほ、同道路には省営バスの運轉計画がある由である。

關東地方

京濱国道の横断信号機

京濱國道の交通は日々激増し、特に自動車の増加が著しいために、各所に交通事故

を起し、同國道を横断するには生命がけでなければならぬと云はる程で孰中蒲田の梅屋敷と六郷郵便局前の個所は小學生が朝夕群をなして通るので危険も特に甚しい。それをなくするために考案されたものである。理信號機が設置された。此の信號機は通學童の爲に設置されたものにして日本では最初のものである。

此の信號機は、普通の信號機と異なるところは、鐵柱の下に一つのボタンが付けてあつて、横断しようとする時にはそのボタンを押せば「赤」の信號が出るといふのである。交通頻繁な個所でも横断者の有無に拘らず、一定の時間にゴー・ストップをやるといふのでは交通上支障を來すから、それをなくするために考案されたものである。

東京市日本橋區久松交通安全

安全會の映畫會

日本橋區久松警察署管内自動車交通安全會では、會長星野錫氏擔當の下に警察署と協力して管内交通安全事故防止の爲め區内の交通實況をフィルムに收め六月十一日より十二日迄午前九時より一回、午後二時より、一回づゝ日本橋高等小學校、東華小學

校、千代田小學校、久松小學校にて何れも畫

辛うじて自動車が通行出来る程度のもので

に自動車道路を築造することに決定し、六

月中旬より着工された。これによりて

同海岸への観光客も増加するに至るであらう。

生徒に對して簡単なる講話を爲し警視廳交通課よりは大島課長伊場係長の觀察あり、好評を博した。尙、十三日は午後八時より濱町公園にて野外映寫を爲して、

一般の觀覽に供した。觀衆約一萬五千人と稱せられ大盛況であつた。

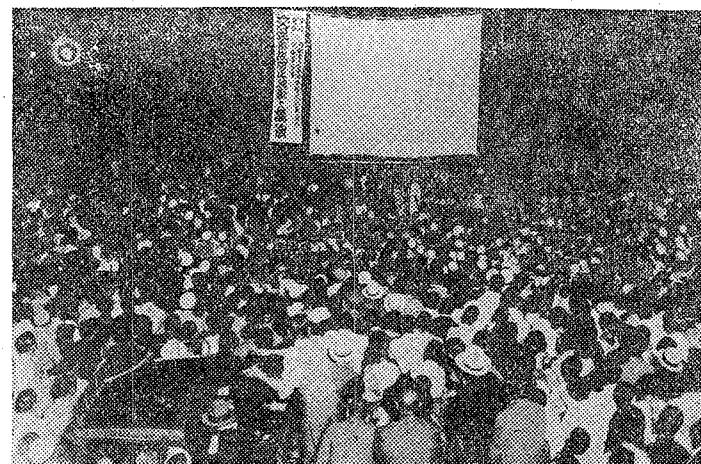
時より濱町公園にて野外映寫を爲して、
と稱せられ大盛況であつた。

埼玉縣の神流川架橋工事

埼玉縣児玉郡伊賀美村地先中仙道上神流川架設工事は、四月下旬着工以來順調に進捗してゐるから九月下旬までには完成する由である。

同橋は、今秋同地方において行はれる大演習のために架設されるものにして、

延長四〇〇メートル五〇、幅員四メートル四〇のアスファルト鋪装である。



(久松署管内交通安全委員會の映畫會)

茨城縣霞ヶ浦・土浦間軍道の鋪装

茨城縣土木課では、霞ヶ浦航空隊所在地・土浦間軍用道路の鋪装計畫を進めてゐるが今秋までには實施させると意氣込んでゐる。鋪装せんとする軍用道路の延長は四千八百三十メートル、幅員は四メートル半にして、總工費は三萬四千五百餘圓であるが、その内一万八千八百圓は海軍省、残りは地元町村、バス會社の分擔である。

栃木縣鹽原・川治間道路の改良

あるが、同海岸は青松奇岩の勝地であるため、これが發展策として、今回愈々同海岸茨城縣下平磯・磯崎間の縣道海岸道路は、

工事に着手することに決定した。

同道路の改良工事は、縣直營にて二ヶ年間繼續事業として実施されるものである。

同時に、農林省直轄にて鹽原の北端から林道の開鑿工事が行はれる由であるから、昭和十一年には、鬼怒川温泉郷と鹽原温泉郷とを結ぶドライブ、ウエイが完成し、原始的な森林地帯の自然美を鑑賞することが出来るであらう。

群馬縣藤原の夜後橋開通

群馬縣土木課では、總工費四萬圓を投じて藤原仙境の關内地たる夜後の渓谷に夜後橋を架設中であつたが、今回見事に完成したので六月十日開通式が挙行された。

同橋は延長三十メートルのアーチ型のモダンな橋梁にして、原始林の中に一偉觀を呈してゐるが、同橋の開通によりて未開の寶庫たる藤原林產物の搬出を始め、寶川、湯小屋、湯之花温泉郷への浴客や探勝客の誘致に便利となり、國際スキーコースとして將

來を期待されてゐる上原大高原及び至佛の険を踏破して尾瀬に至る登山新コース等仙境の開發に必須のものとして期待されてゐる。

秋田・大崎間國道の鋪装を行ふことに決定し、七月早々より着工する豫定である。

この鋪装工事は、市街地は殆んど含まれず、人家のない兩市街の中間ばかりなので、

此の際双方を延長して市街地の鋪装を行ひ、利便を増加すべく、縣當局では秋田市

土崎港町兩當局に夫々三萬圓づゝの寄付を交渉中である。

東北地方

青森縣八戸市・秋田縣大湯

町間産業道路の竣工

青森縣八戸市と秋田縣大湯町とを結ぶ青

秋產業道路は、青森縣側は上郷村で工費千六百圓、秋田縣側は大湯町で工費三千圓を投じて、今春以來改良工事中であつたが今回見事に竣工した。

而して、同道路には、八戸市と大湯町との間の旅客貨物を輸送するために自動車の運轉を開始すべく色々準備中である。

秋田縣秋田大橋の完成

秋田市より海岸地方、酒田新潟方面への連絡道路たる國道十號線の雄物川に架設中の秋田大橋は昭和七年十二月起工以來銳意

工作を急いでゐたが最近略落成し竣工事は橋面のアスファルト鋪装のみとなつた。

同橋の延長は五百七十八メートル、幅員は七メートル五十にして工費は五十六萬圓、鋪裝その他の仕上げの工費十二萬圓である。

秋田縣下秋田・土崎港間國道の鋪裝計畫

山形縣の九年度救農道路

改良事業

山形縣の九年度救農道路改良事業費二十萬九千圓は過般來縣土木課で各土木出張所の報告に基き割當計畫中の所今回次如く決定した。

- (一) 米澤出張所(四三、〇〇〇圓)米澤若松線(三澤村地内)三、三五〇メートル、網木澤米坂線(南原村)一、〇〇〇メートル、稻子高畠線(高畠町)二、〇〇メートル
- (二) 米澤出張所(四三、〇〇〇圓)米澤若松線(三澤村地内)三、三五〇メートル、網木澤米坂線(南原村)一、〇〇〇メートル、鶴岡青龍寺線(黃金村)一、三五六メートル、關川溫海線(福榮村)一、一八五メートル
- (三) 長井出張所(一五・〇〇〇圓)山形長井線(白鷹村)一、一〇〇メートル、荒砥左澤線(荒砥町)一、三〇〇メートル
- (四) 山形出張所(五二・九〇〇圓)山形長井線(柏倉門傳村)一、八〇〇メートル、山形山邊線(金井村)八五〇メートル、國道五號線(旅籠町から銅町まで鋪裝)二二五ニメートル
- (五) 富澤線(宮宿町)三、〇〇〇メートル
- (六) 新庄出張所(三、〇〇〇圓)市野々富澤線(東小國)二、九〇〇メートル新庄鳴子線(西小國村)五〇メートル
- (七) 鶴岡出張所(一八、〇〇〇圓)大山湯田川線(大山)一、九九五メートル、鶴岡青龍寺線(黃金村)一、三五六メートル

〇〇メートル

- (八) 酒田出張所(一〇・九〇〇圓)遊佐酒田線(稻川遊佐村)一、一〇〇メートル、小屋淵酒田線(上田、西荒瀬村)二、二五〇〇メートル
- (九) 本廳(四七・〇〇〇圓)六十里越街道及び監督費

最上と庄内とを結ぶ最上郡八向村地内最

山形縣本合海橋の開通

新潟縣糸魚川町より長野驛に通する縣道松本線は近年稀に見る大降雪のために被害激甚を極めたが、崩土取除きや應急修理を行つた結果、小瀧村平岩地内まで自動車の通行が可能となつた。尚ほ、同所先きの縣境までは、崩土個所あり、一方國界橋は昨冬の雪崩れで墜落したまゝとなつてゐたが、今回崩土取除き及び國界橋の假橋架設並に假道工事を行ふことに決定した由である。

北陸地方

新潟縣縣道松本線の復舊

上川本合海渡船場に架設中なりし、本合海橋は今回見事に竣工したので六月二日盛大々富澤線(富澤村)三、八〇〇メートル

橋は同橋はワーレン式曲弦型鋼構四連にして、同地方の交通上洪水時の川止めもなく甚大なる利便を供するものである。

富山縣富山・小杉間新國道

富山縣直營にて、總工費六十二萬圓を投じて、改良工事を行つてゐた國道第十一號線富山・小杉間の國道延長一萬八百メートルは、その後工事進捗して、八割五分方竣工してゐるが、九月末には全部竣工する由である。而して、同工事が全部竣工した暁には、富山聯隊前から吳羽山峠も掘割られ一直線に小杉まで幅員十一メートルの大道路が出来上り、人車馬の交通が自由になるであらう。

尙ほ、内務省直營にて、改良工事を行つてゐた小杉から大門を経て大島庄村川堤防に至る延長五千五百メートルの國道も殆んど出来上つてゐるが、この國道も亦九月末までは完成する豫定である。

富山縣新庄川橋の架替計畫

富山縣第二期道路橋梁改修事業中伏木・新湊を結ぶ新庄川橋の架替工事は、總工費

三十八萬九千圓を投じて、昭和九年度より着工されることとなり目下設計中である。

同橋は、延長四百七メートル、幅員六メートル五にして、鐵筋混泥土橋であるが架

替費三十八萬九千圓は起債に俟ち起債認可と設計完成次第着工する由である。

尙ほ、開通の暁には、多年の懸案となつてゐる伏木・新湊兩町の合併も當然實現の機運に向ふものであると大なる期待をかけられてゐる。

富山縣の交通安全デー

富山縣保安課では、最近の交通事故頻發の實情に鑑みて、六月二、三四の三日間に至る延長五千五百メートルの國道も殆んど出来上つてゐるが、この國道も亦九月末までは完成する豫定である。

六尺の吹き流しを結び付け縣下の上空を飛

越して五色の宣傳ビラを撒き、一方富山市宮市大丸には華麗なイルミネーションを點じて、通行人に交通道德を宣傳するなど失

端的方法を試み、又、自動車宣傳隊を繰り

出して活動し、最も効果的な宣傳を行つた由である。

東山地 方

岐阜縣岐垣國道の鋪裝工事

岐阜縣下の岐阜と大垣を結ぶ岐垣國道は、總工費十五萬四千圓を投じて施工の同縣安八郡仁木村字萬石地内から大垣市藤江町地内に至る延長九千メートルは乳劑鋪装、稻葉郡三里村字三里より安八郡結村西結地内及び岐阜市都市計畫區域内から岐阜市終點に至る延長四千メートルはアスファルト鋪装になすべく決定し、着々工事を進行せしめてゐたが、六月中には、全部完成する豫定である。

尙ほ、同國道の幅員は、平均十メートルであるが、岐阜都市計畫區域内は廿四メートル六、大垣都市計畫區域内は十四メートルである。

岐阜縣今尾・古川兩橋の起工

岐阜縣直營にて、目下施工中である鳥羽。伊自良・板屋各支派川改修事業の附帶工事たる稻葉郡則武村より同對岸柳ヶ瀬に至る古川橋の架設工事は今回愈々正式に決定したので、六月一日盛大なる地鎮祭が舉行された。

同橋は延長八十四メートル、幅員五メー

トル四〇にして、總工費は三萬圓である。

又、待望久しきりし揖斐川筋大垣・今尾

線縣道上の今尾橋の架設は、内務省の豫算

削減に遭ひ、一時絶望を傳へられてゐたが、縣當局や地元民の運動によつて奏功し、愈々本年度から着工されることに決定し、六月一日古川橋の地鎮祭と同時に盛大なる起工式が舉行された。

尙ほ、同橋の架設工費は二十二萬圓にして、内四萬四千圓は地元負擔である。

長野縣山清路橋の開通

長野縣南安曇郡廣津村地内縣道長野・飯田線中に總工費三萬五千圓を投じて、昨春來架設中の山清路橋は今回見事に竣工したので、六月十五日盛大なる開通式が舉行された。同橋は、コンクリートのアーチ型橋にして、新綠の峡谷との調和よく名所山清路の新名物となるであらう。

東海地方

の浦へ至る約三百間の直線路開通は最も觀光條件を満たして居るので、この觀光施設が町済算に支障を來す場合には、保勝會事業として決行する由である。

愛知縣下の道路網

愛知縣岡崎市北部耕地整理組合では、岡崎市都市計畫の實行不能なるに鑑みて、昭和五年七月認可を得て、同七年二月より總

工費二十萬圓を投じて、延長六百二十間、幅員十九メートルの大道路の改良工事に着手し、爾來銳意工作を怠いでゐたが、第一

區たる岡崎市都市計畫道路の明大寺瀧線といふ同市最初の大幅員を持つ大道路の改良工事は既に完成し、主要地區たる第二區の梅園區の改良工事も近く完成する豫定である。從つて、附近一帯は頗る近代的に面目

を一新し、この兩地區完成のために山手で道路が愈々七月下旬から着工されるのでこれに直接關係ある右公園循環道路の改良と相俟つて、此際理想的觀光施設を設けることとなつたが、下田税務所の上手から和歌

し、同路線の沿道は新聞地の出現もあり、

靜岡縣下の道路改良

靜岡縣下田町が觀光施設として最も重點を置いてゐるのは下田公園鵜島城趾の開拓であるが、現在下田港修築工事に伴ふ臨港道路が愈々七月下旬から着工されるのでこれに直接關係ある右公園循環道路の改良と相俟つて、此際理想的觀光施設を設けることとなつたが、下田税務所の上手から和歌

又バス運轉の計畫も研究されてゐる。

させた。

愛知縣縣道名古屋・常滑線

の鋪装

愛知縣知多郡横須賀町では、兼ねてより同郡内他町村に先んじて、同町大字横須賀地内縣道名古屋・常滑線の鋪装工事を實施せんとして、橋本町長等極力實現方を運動中であつたが、今回愈々決定した。

それによると、同鋪装工事は、二ヶ年計畫にして、同町御殿橋上より大字養父地内小野屋醤油店前に至る延長三百間の道路である。而して、同鋪装工事に要する費用は約一萬圓であるが、その内三分の一は地元負擔の由である。

三重縣伊勢大橋の開通式當

日の美談

三重縣の伊勢大橋の開通式は五月二十六日盛大に舉行されたが、當日秘められた美談が五つあつて、關係者一同を大いに感激

薩摩義士の墓を預かる海藏寺住職林

竹船師は、秘かに、義士木像の寫眞を懷にして、一般群衆にまじつて、新橋伊勢大橋の渡り初めをした。これは、同師が元に土下座して感激の額を並べてゐる同課長夫人、令息達家族全部の姿を發見した。家族達は同課長が永い年月心血を注いで架橋した伊勢大橋の晴れの日の威容を見んとして、わざと津から出かけて來たものであつて。全家族を擧げて、架橋成功を祈つてゐた土木技術者一家の美しい氣持には、關係者其他のものも大いに感激した。

(四) 次いで、同課長は渡り初めが終るや直ちに、全家族を伴ひ、海藏寺内薩摩義士の墓に詣で、治水土木の先覺者であり、且つ郷土の偉人である義士達に對し竣工奉告をなし、後輩技術者の名に於て、

下草のかげにすだくや虫の聲の一匁を獻じた。

(五) 架橋設計當時の三重縣土木課長齋藤英夫氏は中途にして病に斃れたので、特に、同課長未亡人すげ子刀自に對して竣工式參列の招待狀を出されてゐたが、同未亡人は出席を遠慮して、左の和歌一首を關係者に寄せて新橋の將來を祝福するとともに亡夫の苦心を偲んだ。

亡き魂も今日を祝はん大橋の

架け渡されし姿護りて
るものである。

尙ほ、令嬢光子さんも左の一首を寄せた

青嵐ふく大川にめでたくも
架けわたされし伊勢の大橋

大阪府下の道路改良計畫

近畿地方

京都府嵐山渡月橋の竣工式

京都市では、總工費二千萬圓を投じて、嵐山の大小兩渡月橋の架替工事に着手し、爾來銳意工作を急いでゐたが、今回見事に竣工したので、六月十五日盛大なる竣工式が挙行された。

業として、同府豊能郡北部に擴がる道路網中に二つの新しい道路を築造することに決定し、着々設計を進めてゐる。

(一) 妙見・福住線、線は、近く開通する池田・龜岡線中の東能勢村野間峠から分岐して、稗田野・池田線に東郷村瀧口にて合する延長三キロ半のものにして、現在の山また山といふ多數の急勾配が改良される結果、多少延長されて一里餘にはなるが、將來妙見参りの近道として、北攝有數のドライヴ・ウェーとなるであらぶ。

(二) 地黄・福住線、同線は、稗田野・池田線中東郷村倉垣から逢坂峠越しに西能勢

橋脚は丸形とし、木色で塗りあげ、橋面はアスファルトで鋪装し、中央で三尺の弧を描き流木除けは木材、高欄と柱かくしは檜材を用ひ、橋名は瑞天龍寺管長の達筆にな

兵庫縣神明國道殘部の改良

琵琶湖畔の大津市から白鷺城下の姫路市まで二府二縣を貫く我が國最長、最大の二號國道は、姫路市平野町から同市東部市川迄と市川橋の架替を残すのみとなつてゐる

が、同工事は一時中止説が傳はつたため、地元の姫路市では、既報の如く猛運動中であつたが、その結果引續き施工されることとなり、今回は九年度の土木匡救事業として總工費十五萬圓を投じて、同市東郷町から神尾町までの區間を施工されることに決定し近日中に着手する豫定である。

した。

同橋は、延長百五十六メートル、幅員三メートルの鐵木混合の鋼索吊橋にして、橋面は杉板張仕立てで、天川十津川流域中の最高最長を誇る橋梁である。

和歌山縣湯本橋の竣工

和歌山縣日高郡龍神村では、史實と傳説に包まれた山の温泉「龍神」に通ずる湯本橋を架設中であつたが、今回見事に竣工したので、六月二十一日盛大なる竣工式が舉行された。

これによりて現在までは紀勢西線南端驛から湯本湯の手前までしか開通してゐなかつたドライヴィエーは龍神温泉旅館前まで開通することとなつた。

尙ほ、竣工式祝賀歌の一節に左の如きものがある。

山のお湯ならわれらの里へ

滝を探ねて護摩の山

一寺のぼつてラツタツタ

地方通信

中國地方

鳥取縣の國道改良計畫

鳥取縣土木課では、本年度時局匡救事業として、氣高郡青谷町から東伯郡泊村に至る國道の改良工事を實施する計畫を樹立し豫ねて調査中であつたが、今回内務省に正式認可申請の手續をとつた由である。

同國道は現在山間部を迂回してゐるが、

改良計畫によれば鐵道線路とほど並行しつゝ海岸に沿ふて一部刷新しい道路を敷設することになつてゐる。而して、改良區間は延長三千四十六メートル、幅員六メートルにして、總工費は八萬圓であるが、その内四分の一は地元負擔である。

鳥取縣米子市富士見町の道路修理

鳥取縣米子市富士見町居住の小學校長松

田義方其他數氏は、今春四月中旬より早起會を組織し、町内の中小學校生徒や就學前の幼兒らを呼び集め、毎朝五時に起床と共に町内の道路を掃き清め撒水した後、一同廣場に參集しラヂオ體操を行ふてゐる。この目課は大人達も大いに賛成し、最近では老若男女が集り非常な賑やかさを呈してゐる。

鳥取縣の河原橋、登山橋、

三朝新橋の開通

(一) 河原橋、同橋は鳥取縣八頭郡河原町地内の千代川上流に架り、指定府縣道鳥取・岡山縣を結ぶものであるが、その架替工事は、總工費八萬三千六百七十圓を投じて、昨年八月着工以來、鋭意工作を急いでゐたが、今回見事に竣工したので、六月一日盛大なる開通式が舉行された。

而して同橋は延長百九十五メートル六、有効幅員六メートルの耐震的鐵筋コンクリート橋にして、縣下最大の長橋である。

(二) 登山橋、同橋は、大山登山の捷路

た。

薄口驛から大山に至る路線中溝口町地内

大江川に架設中のものであつたが、今回

見事に竣工したので、六月十日盛大なる

開通式が舉行された。而して同橋は、九

ヶ月の日子を費した大工事にして、總工

費は三萬三千圓、延長は六十三メートル

幅員は五メートル五、高さは十六メート

ルである。

(三) 三朝新橋、同橋は湯の町三朝温泉を

貫流する三朝川に架設中のものであるが

今回見事に竣工したので、六月二十六日

盛大なる開通式が舉行された。而して、

同橋は、總工費四萬餘圓を投じて、昨年
七月着工されたものにして、延長六十九
メートル、幅員六メートルの千鳥勾欄の
温泉郷にふさわしいものである。

島根縣の道路改良

島根縣土木課では、九年度土木事業とし
て左記二路線の鋪装を行ふことに決定し

ふ多數であつた。從つて、同工事は時局因

數に効果があつたのみならず、約三萬一千

町歩の林野を開發するに役立つものと言は

れてゐる。

島根縣の橋梁架替計畫

島根縣土木課では、總工費八十一萬圓を投

じて、十ヶ年繼續事業として、縣下の腐朽

橋梁約百二十五橋を全部堅牢な鋼筋コンク

リート橋に改修し、縣下橋梁の面目を一新

する計畫を樹立してゐるが、本九年度に於

ては、總工費十萬を投じて左記十一橋の改

良を行ふことに決定した由である。

島根縣に於て施工された八年度時局匡教
事業たる林道工事は竣工検査を終り補助金
の交付を受けた。

改良された林道は百五十四路線延長八萬
五千百六十メートルにして、關係町村は
百五十三ヶ町村であるが、同工事に要した

總工費は十七萬六百六十三圓、使用した勞働
者数は、二十一萬四千八百三十名とい

岡山縣縣道改良工事の竣工

岡山縣土木課では、縣直營事業として、

昨年十月着工した府県道岡山・西大寺町中

の上道郡芳野村より西大寺町に至る區間延

長一千メートルの道路幅員擴張、路線變更

並に芳野村地内砂川に架る新橋の架替等の

工事は満九ヶ月の日子を費して、今回見事

に竣工した。同工事の完成によりて、岡山

市・西大寺町間の縣道は、東山峠の切り下

げ難工事一部を残して坦々たる延長二里半

の道路が幅員平均八メートルに擴張される

ので、同縣の地方產業開發と交通網完備に

大なる効果をもたらすであらぶ。

山口縣錦帶橋の開通

山口縣の四大橋の一つである岩國の錦帶橋は、千古不朽の名橋と稱せられてゐたが、今回三十七八年振りに腐朽甚いために本年二月一日架替工事に着手され、今回見事に竣工したので、六月一日盛大なる開通式が舉行された。而して、清流岩國川上に木の香新しい五龍を浮かべ、天下の名橋とし

ての新なる壯觀を誇ることとなつた。

村須端に至る延長千七百八十三メートル、
(内橋梁御坊川橋一ヶ所) 工費二十萬圓で
ある。

四 國 地 方

香川縣の觀光產業道路の起工

工

岡山市にて國道二號線より分岐し、高松市を経て、香川縣の東部を縦断し、徳島市に至る國道第二十二號線改良工事の起工式は六月七日高松市に於て盛大に舉行された。

同國道二十二號線第一期國營改良工事の概要是次の如くである。即ち總工費は六千八百三十八メートル、うち橋梁は詰田川、千八百四十五メートルにして、高松、八栗間總延長六

千八百三十八メートル、うち橋梁は詰田川、御坊川、春日川、新川に架設される四橋延長二百十メートル、幅員は高松市内延長六百メートルに限り十一メートル市内は六十三メートルと定められ、橋梁は幅員十メートル全部コンクリート鋪装化は幅員十メートルで中央部のみ鋪装するが右第一期計畫中始和九年度分は高松市鹽上町の基點から木太

徳島縣歩危觀橋の開通

徳島縣の吉野川に架設中の歩危觀橋は、總工費四萬八千四百二十四圓を投じて、昨年十月二十日起工し、爾來鋭意工作を急いでゐたが、六月十日見事に竣工した。

同橋は、大歩危の南に出来る大歩危驛と國道とを連絡するものにして、延長九十九メートル、有効幅員三メートル八、高さ水面から三十二メートルの鐵針吊橋である。これによりて同地方の享ける利益は甚大である。

高知縣高知市の大動脈潮江

高知驛と棧橋を結ぶ高知市のの大動脈潮江大橋・棧橋間の道路擴張工事は、今回愈々九年度時局匡救事業として施行することに決定した由である。

同工事は、現在道路の東側四間を擴張鋪装して幅員十二間とし、西側二間半を鋪装するものにして、總工費は六萬圓であるが、その内半額は高知市負擔、残り半額は匡救事業補助金を以つて充てることに決定した。

高知縣下の林道

高知縣に於て八年度時局匡救事業として新設された林道は五十七ヶ町村百十二路線にして、この延長は九萬三千百四十九メートルである。而して、これに要した總工費は十八萬八千百四十七圓（内匡救事業補助十三萬五千五百九十九圓）で、使用人員は二十一萬七千四百九十一人の多きに達した由である。

高知縣の道路愛護會

高知縣土木課では、「道路を愛せよ」といふスローガンを掲げて、國縣道及び市町村道の愛護熱を徹底せしめんために、獎勵規

程を設け、縣下市町村の青年團、在郷軍人會、婦人會其他の團體を基礎として、部落又は町村單位の道路愛護會の組織を獎勵している。而して、その道路愛護會をして路傍の草取り路面の穴埋めなどから交通妨害の取締りなどに至るまで道路の維持修理並に交通整理を行はしめ、毎年一同作業成績を審査して優秀なるものを表彰する由である。

九州地方

福岡縣縣道三坂峠の改良

福岡縣直方土木管區に於て、昭和四年以來の繼續事業として着々改良中であつた鞍手郡山口村と宗像郡上西郷村とを結ぐ三坂峠縣道は、五月二十三日見事に竣工した。

尚ほ、箱崎土木管區受持箇所の工事も亦六月十五日見事に竣工したので、同縣道の全

たので、車馬の交通は非常に便利となるであらう。

長崎縣國見岳の登山道路

佐世保市外袖木村の國見岳登山道路の一部をなす紅葉瀧附近から上方へ延長八百八十メートル、幅員四メートル五〇の改良工事は、昨年二月總工費七千圓を投じて、施工中であつたが、非常な難工事のために容易に進捗しなかつたが、今回いよいよ見事に竣工した。

同工事の完成によりて、國見岳の絶頂近くまで自動車が行ける様になるので、登山者にとつては非常な便利となるであらう。尚、袖木村では、この機會に同山を縣立公園になすべく運動を起すこととなつた。

熊本縣の花岡山登山道路

熊本市が總工費二萬圓を投じて、昨年秋天はこれにより全通したわけである。而して、同縣道は、從來の幅員は三メートルであつたが、今回は六メートル五に擴張され

日盛大なる竣工式が舉行された。これによりて花岡山への自動車交通が出来るやうになつたので、登山客は非常なる便利を享けるに至るであらう。

熊本・大分を結ぶ林道の竣 工

熊本縣菊池郡迫間村立門と大分縣日田郡上浦江村とを結び兩縣の産業開発に利便を與へる林道の改良工事は、四ヶ年の日子と十餘萬圓の巨額を投じて、鋭意工作を急いでゐたが今回見事に竣工したので、六月二十七日盛大なる竣工式が舉行された。

大分縣中津市内の道路鋪装

大分縣土木課では、中津市内の中抜き街である京町筋國道辻から中津日日新聞社前に至る縣道四百メートル、東本町一丁目の驛前から扇城高女校の辻までに至る國道二百八十八メートル並に島田仲町國道の辻から島田踏切までの縣道中津港線の三路線の鋪

装工事を計畫し、本年度内に完成さず豫定である由。

大分縣別府市の道路美化

大分縣別府市では、遊覽都市として恥か

しからぬ様に、同市の道路を美化するに努め、昭和七年以來毎年總工費十萬圓乃至五

萬圓を投じて、市内主要道路の鋪装を行ひすでに二十餘線の鋪装を完成したが、鋪装道路の修理が行き渡らなかつたために、破損個所續出し、多額の修繕費を要するのであるが、同市土木課では、從來道路愛護の觀念養成に努めてゐたが、今回いよいよ積極的に市内各町別に道路愛護會を組織せしめ、道路美化に盡力せしめることとなつた。

大分縣別府市の河内渡橋の 竣工

別府市土木課では、昭和八年度時局匡救土木事業として、總工費一萬一千圓を投じて、別府近郊唯一の景勝地である河内溪に

河内渡橋を架設中であつたが、今回立派に竣工した。同橋は、延長二十二間、幅員三間のスリーセンターフレッシュコンクリートのモダンな橋梁にして、渓谷の幽邃美と非常によく調和してゐる。

沖縄地方

沖縄縣下の道路網

沖縄縣下の道路網は、昭和七、八兩年度の時局匡救土木事業の結果、急速に發達し約三百里に近い新道路が新設され、產業交通に一大福音を齎らしてゐる。即ち昭和六年までは四十四里半に過ぎなかつた縣道が百五十五里餘に改良擴張され、市町村道も亦、昭和七年度には五十四里、昭和八年度には百里改良された從つて、沖縄縣下で改良された縣道市町村道を合すると三百里以上になるのである。而して、此等道路の改良に費された總工費は國庫補助費を含すると九百餘萬圓である。